



市民のみなさんが主役の地域づくりオンラインスクール  
「こおりやま街の学校」を開校します



令和2年9月1日  
郡山市文化スポーツ部  
国際政策課  
担当：高橋 亜裕

ターゲット 17.17 TEL：924-3711

SDGs ターゲット 17.17 「効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する」

地域プレイヤーを発掘・育成し、市民のみなさんが主体となって郡山の魅力を発信するため、「こおりやま街の学校」を開校します。

今年度は「新しい生活様式」に対応し、全てオンラインで実施します。学校長には、地域づくり情報誌『ソトコト』編集長の指出 一正氏が就任。各地でまちづくりのアドバイザーとして携わり、「関係人口」に精通されている指出学校長と一緒に、郡山を盛り上げていきます。

9月4日からの本校生募集に先立ち、開校式及び任命式をオンライン形式により実施します。

- |        |  |
|--------|--|
| 1 日 時  | 9月4日（金）午後1時30分～午後2時00分   |
| 2 公開場所 | オンライン会議システム「zoom」内会議室<br>当日は、下記 URL から入室してください。<br>(URL： <a href="https://zoom.us/j/2150553702">https://zoom.us/j/2150553702</a> ) |
| 3 登壇者  | sotokoto online 代表取締役 ソトコト編集長 指出 一正氏<br>フリーアナウンサー（元ラジオ福島アナウンサー） 佐々木 瞳氏<br>郡山市長   |



「こおりやま街の学校」  
指出 一正 学校長  
(さしで かずまさ)



ファシリテーター  
佐々木 瞳氏  
(ささき ひとみ)

- |         |  |
|---------|--|
| 4 当日資料等 | 当日資料は別添のとおりです。<br>記者発表中の写真（郡山会場で撮影）は、当日 zoom 内で共有するほか、個別のお問合せに対し速やかにご提供させていただきます。  |
| 5 その他   | 当日の様子は「こおりやま街の学校」公式 Facebook で LIVE 配信し、後日アーカイブ配信します。(URL： <a href="https://m.facebook.com/こおりやま街の学校-112619600567101/?modal=admin_todo_tour">https://m.facebook.com/こおりやま街の学校-112619600567101/?modal=admin_todo_tour</a> ) |

# 「こおりやま街の学校」開校式 及び 任命式 当日資料

## ◇ 概要

【日 時】 令和2年9月4日（金）13：30～14：00

【会 場】 （郡山会場）市役所特別会議室、（東京会場）都内会議室から中継

【内 容】 第1部：開校式、任命式 第2部：質疑応答

◆開校式では、市長あいさつや概要説明、参加者募集の周知を行います。

◆任命式では、市長から学校長に就任する指出 一正氏へ任命状が交付され、指出学校長あいさつ及び市長と指出学校長との対談を行います。

【実施方法】 ◆オンライン会議システム「zoom」による配信、取材対応

◆東京会場のファシリテーターによる全体進行

## ◇ 次第

### 第1部

#### ◆開校式

- 1 市長あいさつ
- 2 「こおりやま街の学校」の概要について
  - ・校章紹介
  - ・セミナー開催、受講方法について
  - ・参加者募集について

#### ◆任命式

- 1 指出氏紹介
- 2 任命状交付
- 3 写真撮影
- 4 学校長あいさつ
- 5 学校長と市長との対談

### 第2部

#### ◆質疑応答

## ◇ 登壇者紹介

---

### ◆指出一正（さしで・かずまさ）



『ソトコト』編集長。1969年群馬県生まれ。上智大学法学部国際関係法学科卒業。雑誌『Outdoor』編集部、『Rod and Reel』編集長を経て、現職。鳥根県「しまコトアカデミー」メイン講師、静岡県「『地域のお店』デザイン表彰」審査委員長、和歌山県田辺市「たなコトアカデミー」メイン講師、秋田県湯沢市「ゆざわローカルアカデミー」メイン講師、岡山県真庭市政策アドバイザー、富山県「くらしたい国、富山」推進本部本部員、群馬県「群馬県過疎有識者会議」委員、上毛新聞「オピニオン21」委員をはじめ、地域のプロジェクトに多く携わる。内閣官房まち・ひと・しごと創生本部「わくわく地方生活実現会議」委員。内閣官房「水循環の推進に関する有識者会議」委員。環境省「SDGs人材育成研修事業検討委員会」委員。内閣官房まち・ひと・しごと創生本部「人材組織の育成・関係人口に関する検討会」委員。国土交通省「ライフスタイルの多様化と関係人口に関する懇談会」委員。総務省「過疎地域自立活性化優良事例表彰委員会」委員。農林水産省「新しい農村政策の在り方検討会」委員。UR都市機構URまちづくり支援専門家。内閣官房「ふるさと活性化支援チーム」委員。BS朝日「バトンタッチ SDGs はじめてます」監修。「大阪・関西万博 日本館」クリエイター。著書に『ぼくらは地方で幸せを見つける』（ポプラ新書）。趣味はフライフィッシング。

### ◆佐々木 瞳（ささき・ひとみ）



神奈川県出身、身長166cm。中央大学在学中に日本テレビ「0ha!4 NEWS LIVE」で学生アナウンサーとして活躍。2010年にラジオ福島アナウンサーとして入社。

2014年4月、ラジオ福島を退社してフリーアナウンサーに転身。

NHKEテレ「趣味どきっ!」のMCなどを務め、現在は文化放送「斉藤一美 ニュースワイド SAKIDORI」のレポーターなどで活動中。2015年にはミス・コンテスト「Bride of japan2015」にエントリーし、ファイナリストまで残る（最終順位は3位）。

趣味・特技はフラダンス、絵を描くこと、美術館巡り、お酒、資格・免許はフランス語3級、日本酒ナビゲーター。

とみおかアンバサダー（福島県富岡町の一般社団法人とみおかプラス主催）としても活動中。

## ◇ 「こおりやま街の学校」とは

### 【目 的】

- ◆「こおりやま街の学校」は、全国の地域づくりの先進事例をセミナーを通して学びながら、地域にまつわる様々な分野へ視野を広げるきっかけを提供する場です。
- ◆セミナーで得た気付きやアイデアをもとに、どのようにそれぞれの視点でまちと関わり合い、まちを盛り上げていくのか。「可能性」や「ユーモア」を大切に、世代や居住地、職業の枠を超えた受講生同士が語り合い、地域にまつわる様々な疑問や課題を解決していきながら、郡山の魅力ある資源や活動を全国に発信していきます。
- ◆「こおりやま街の学校」での様々な活動を通して、郡山の地域プレイヤーの発掘・育成や地域コミュニティの形成を図ります。

### 【校 章】

- ◆「こおりやま街の学校」は地域づくりの学びの場であることから、「學」の漢字がベースになっています。
- ◆郡山駅前にある福島県内で最高層の複合ビル「ビッグアイ」や「郡山布引風の高原」の風力発電の風車など、郡山を連想させるシンボルをデザインしました。
- ◆「こおりやま街の学校」での学びを継続して展開し、今後益々まちが盛り上がりしてほしいという願いから「子」の字を上向きの矢印で表現しています。
- ◆参加者の熱意を、明るく元気な太陽のようなオレンジ色で表現しています。



こおりやま  
街の学校

KORIYAMA TOWN SCHOOL

### 【内 容】

- ◎今年度は「新しい生活様式」に対応し、全てオンラインで実施します。
- ◎オンラインだからできること、オンラインの制限された中でいかに楽しみ、学び倒すかに挑戦しつつ、市民をはじめ全国に広がる関係人口のみなさんと一緒に郡山のまちについて考えます。
- ◆オンラインセミナー・交流会の開催（全9回）
- ◆Facebook グループを活用した本校生同士のコミュニティの場の創出
- ◆オフィシャルウェブサイト内で活動内容のプラットフォーム化
- ◆SNS（Facebook、Twitter）を活用した情報発信



## ◇講師陣一例・スケジュール

学校長



ソトコト編集長  
指出一正氏

雑誌『Outdoor』編集部、『Rod and Reel』編集長を経て、現『ソトコト』編集長。島根県「しまこトアカデミー」メイン講師。静岡県『「地域のお店」デザイン表彰』審査委員長、和歌山県田辺市「たなこトアカデミー」メイン講師、秋田県湯沢市「ゆざわローカルアカデミー」メイン講師等多数活躍。著書に『ぼくらは地方で幸せを見つける』（ポプラ新書）。



「TURNS」プロデューサー  
堀口正裕氏

株式会社社会第一プログレス常務取締役、TOKYO FM『SkyrocketCompany』スカロケ移住推進部ゲストコメンテーター。国土交通省、農林水産省等での地方創生に関連する各委員、地域活性事例に関する講演多数、全国各自治体の移住施策に関わる。



goodmornings株式会社  
水代優氏

1978年生まれ。愛媛県出身。2002年より株式会社イデーにてカフェやライフスタイルショップの新規出店を数多く手掛ける。2012年に good mornings 株式会社を設立。東京・丸の内や神田、日本橋浜町を始め、全国各地で「場づくり」を行い、地域の課題解決や付加価値を高めるプロジェクトを数多く仕掛ける。



NPO法人アーツセンターあきた ディレクター  
一般社団法人ノマドプロダクション 代表理事  
橋本 誠氏

1981年東京都生まれ。東京文化発信プロジェクト室(現・アーツカウンシル東京)を経て、2014年に一般社団法人ノマドプロダクションを設立。2020年よりNPO法人アーツセンターあきた ディレクター。多様な芸術文化活動と現代社会をつなぐ企画に様々な立場で携わる。



株式会社ここにある代表取締役|場を編む人  
藤本 遼氏

1990年4月生まれ。兵庫県尼崎市出身在住。「余白のデザイン」と「あわいの編集」をキーワードに、さまざまな地域プロジェクトに関わる。代表的なものに「ミーツ・ザ・福祉」「尼崎ぱーちー」「カリー寺」「生き博(旧:生き方見本市)」などがある。多様な地域住民や関係者の巻き込み、プロセスデザインを専門としている。「場づくりという冒険いかしあうつながりを編み直す」著。



株式会社ヘラルボンニー 代表取締役社長  
松田崇弥氏 松田文登氏

福祉を軸に物・こと・場所を企画し、様々なクライアントと共にプロジェクトや商品を世に送り出している。自らを「福祉実験ユニット」と呼ぶ。「異彩」や「普通じゃない個性」を可能性と捉え、障害のある方たちのアートを「HERALBONNY」というブランドで販売したり、工事現場の外壁に街を彩るアートへと変える「全日本面白いアートプロジェクト」を展開する。



ジモコロ編集部  
徳谷柿次郎氏

1982年生まれ。株式会社 HUUUU の社長に擬態しながら、全国 47 都道府県を編集しています。主なお仕事は、どこでも地元メディア「ジモコロ」の編集長、海の豊かさを守る「Gyoppy!」の監修、TBS 系列のニュース番組「Dooo」の司会、長野の善光寺近くのお店「やっこ!シンカイ」など。趣味は「ヒップホップ」と「民俗学」と「植物」。



株式会社オールユアーズ  
木村昌史氏

『着ていることすら忘れてしまう服』をコンセプトにストレスからヒトをカイホウするプロダクトを開発。CAMPFIREにて24カ月連続クラウドファンディングに挑戦。アパレルカテゴリで国内最高額の支援を集めた。全都道府県でトークイベントと試着会を行う「47都道府県ツアー」も行った。



ゲストハウス情報マガジンFootPrints代表  
前田有佳利氏

全国200軒以上のゲストハウスを旅する編集者。WEB「ゲストハウス情報マガジンFootPrints」代表。書籍『ゲストハウスガイド100 -Japan Hostel & Guesthouse Guide-』(ワニブックス)著者。greenz・公共R不動産・TURNS・MUJI×URなどのWEBメディアや、大正大学の月刊誌『地域人』などで執筆。和歌山移住計画やARCADE PROJECTの実行委員としても活動。



AMP/PAM主宰  
UDCOデザインリサーチャー  
伊藤 孝仁氏

2010年東京理科大学卒業。2012年横浜国立大学大学院Y-GSA修了。乾久美子建築設計事務所を経て2014年から2020年tomito architecture共同主宰。2020年よりAMP/PAM主宰、UDCOデザインリサーチャー。

※現時点で確定している方のみ掲載しています。  
詳細はウェブサイトをご覧ください。

### 【スケジュール】

- ◆第1回 9/25 (金) 18:00~21:00
- ◆第2回 10/9 (金) 19:00~21:00
- ◆第3回 10/23 (金) 19:00~21:00
- ◆第4回 11/6 (金) 19:00~21:00
- ◆第5回 11/20 (金) 19:00~21:00
- ◆第6回 12/4 (金) 19:00~21:00
- ◆第7回 12/18 (金) 19:00~21:00
- ◆第8回 1/15 (金) 19:00~21:00
- ◆第9回 1/29 (金) 18:00~21:00

## ◇ 「こおりやま街の学校」 **本校生募集**について

---

- ◎本校生は、9回全てのセミナーの参加権があります（都度の申込みは不要）。
- ◎主体的・継続的にこのプロジェクトにご参加いただき、セミナー時にはより近い距離感で講師の方々と学びの場を共有できます。
- ◎本校生には、オリジナル学生証をプレゼントします。

### 【対 象】

- ◆年齢が60歳未満であること
- ◆次の①～③のいずれかを満たす方
  - ①郡山市民の方
  - ②仕事や学業などの生活拠点が郡山市にある方（「こおりやま広域圏\*」内在住者など）  
\*郡山市を含む周辺16市町村で構成する連携中枢都市圏
  - ③郡山市出身の方
- ◆全9回の授業を全て受講できること（都合により難しい場合は要相談）
- ◆zoom や Facebook の利用のほか、e-mail での問い合わせが可能であること
- ◆入学志望理由を記入していること

### 【募集定員】

30名

### 【申込方法】

「こおりやま街の学校」ウェブサイト内の申込フォームから個別にお申込みください。

(URL: <https://machigaku.jp>)



### 【募集期間】

**令和2年9月4日(金)** から令和2年9月17日(木) まで

※申込結果は、後日個別に申込者へご連絡します。

※申込者多数の場合は、入学志望理由を加味し、事務局で選抜させていただきます。

### 【受講方法】

別途送付されるURLからzoomに入室し受講してください。  
また、本校生限定の交流会も開催します。

## ◇ 「こおりやま街の学校」聴講生募集について

---

- ◎ご都合やその日のテーマのご興味に合わせて、気軽に参加できます。
- ◎オンラインの強みとして、生活拠点に関わらず気軽に参加することが可能です。

### 【対 象】

年齢、居住地・生活拠点等問わず、どなたでも

### 【募集定員】

各回先着70名

### 【申込方法】

「こおりやま街の学校」ウェブサイト内で公開します。

### 【募集期間】

第1回セミナー参加の募集は、  
令和2年9月10日（木） から令和2年9月23日（水）まで

### 【受講方法】

各回のセミナーごとに、「こおりやま街の学校」ウェブサイト内の  
申込フォームからお申込みください。（URL：<https://machigaku.jp>）  
その後、別途送付されるURLからzoomに入室し受講してください。



## ◇ 「こおりやま街の学校」公式SNS

---

### ◆Facebook

（URL：[https://m.facebook.com/こおりやま街の学校-112619600567101/?modal=admin\\_todo\\_tour](https://m.facebook.com/こおりやま街の学校-112619600567101/?modal=admin_todo_tour)）



### ◆Twitter

（URL：[https://twitter.com/k\\_machigaku](https://twitter.com/k_machigaku)）

